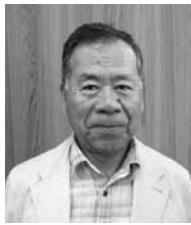


教育委員の紹介



教育長職務代理者
大山 司朗

長洲町教育大綱に挙げられている「目指す姿」に「社会を生き抜く力を備えた人」とあります。そのためには、「耐える力」「頑張る力」も重要な要素であると思います。これらは過保護からは生まれません。子どもの欲しがるものを安易に買い与えすぎる等、見聞きすることがありますが、子どもには適度の試練・鍛錬が必要ではないでしょうか！



教育委員
木下 信博

学校が抱える課題は複雑化・困難化している状況です。また、学校と地域の連携・協働の重要性が指摘され、これからの厳しい時代を生き抜く力の育成や地域から信頼される学校づくり、社会的な教育基盤の構築等が求められています。未来を創り出す子どもたちの学びと成長のために、学校・地域・保護者一人ひとりが教育の当事者となり、町民総がかりで教育の実現を図って参りましょう。



教育委員
田中 伏美

教育委員となり半年が経ち、私の幼少の頃とはそれぞれの抱える課題も違い、多様化しているのを実感します。しかし、子どもたちの前に広がる世界は変わらず等しく、広いものです。そこへ踏み出すための、安心で充実した教育環境には、今後も地域力が不可欠だと感じます。日頃の皆様のご協力に感謝し、「地域とともにある学校」となるよう努めて参ります。保護者目線を忘れずに、より多くのご意見をお聞きしていきます。



教育委員
隈部 壽明

今年度より、新たに教育委員に就任いたしました。現在は腹赤の安正寺で住職をしております。学校卒業後IT企業に就職し、企業内の人財育成（人は材でなく財産）に携わってきた中で、すべてのことに先んじて人財育成が最も重要であると感じております。特に子どもの教育においては「保護者の教育意識」が重要であると考え、子どもと保護者一体の教育に貢献できればと思っております。

中学校の紹介



腹栄中学校
校長 福島英士郎
教頭 牧山 純一

教育目標

～笑顔追求（腹栄中大好き）～

今年の取組

本年度も新入生63名を迎え、全校生徒213名が自らの夢や希望の実現に向けて、挑戦し続けることのできる学校作りをめざします。

特に3年生を学校のリーダーとし、「縦割り」と「協働」を大切にされた教育活動に取り組み、生徒と教職員が一体となって腹栄中の新たな伝統を作ります。

さらに、「授業改革」「環境改革」「生徒会活動の充実」を通して生徒の自尊感情を高め、腹栄中生としてのスクールプライドを育成します。

長洲中学校

校長 高木 徹
教頭 平島 勇人



教育目標

心身ともに健康で互いに高めあう生徒の育成

今年の取組

全校生徒176名の一人ひとりが、自らの夢や希望に向かって全力で挑戦するとともに、互いの思いを大切に作る学校（みんなが「来たい」と思う学校・みんなが「期待」する学校・みんなを「鍛える」学校）作りのために、全職員が一致団結して頑張ります。

また、生徒会は『「雲外蒼天～「あそぶじへ」その一歩が道となる～』をスローガンに、これまでの伝統を引き継ぎつつ、長洲中全体がよりよい方向へと進むよう頑張っています。

長洲中生が互いに高め合う教育活動を実践します。

教育ながす

NO.61

編集：長洲町教育委員会

- ☆教育長あいさつ……………28
- ☆教育委員・学校紹介……………29
- ☆転入先生紹介……………31
- ☆長洲町の教育……………32
- ☆幼児教育……………33
- ☆各課事業紹介……………34

ごあいさつ



「ふるさとを愛し、夢をもって
未来を切り拓くひとづくり」
～ 子どもを真ん中に ～

教育長 松本 昇

長洲町教育委員会は、教育大綱に「ふるさとを愛し、夢を持って未来を切り開くひとづくり ～子どもを真ん中に～」を掲げ、小学校・中学校と力を合わせながら町の学校教育の充実を図ります。

「ふるさと」を学ぶ機会を充実させ、ふるさと長洲の自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った長洲っ子を育ててまいります。

社会教育につきましては、町民の皆様が心豊かな人生を送ることができるように、学習機会の提供や芸術・文化活動の活性化のために支援してまいります。

また、家庭教育・就学前教育につきましては、基本的な生活習慣や豊かな感性などを身につけた幼児の育成のために幼稚園・保育所と連携し、教育・保育の充実をめめます。

長洲町教育委員会は、以下の項目に力を入れ、長洲町の教育の充実・発展を目指します。

町民の皆様には、ご理解とご支援を引き続きお願いいたします。

(1) 学校教育

- ① 小学校において造船所などの見学を行うことで、長洲ふるさと学習をすすめます。
- ② 長洲ふるさと塾を実施し、ふるさとの良さについて学ぶ機会を提供します。
- ③ ながす寺子屋学習塾を実施し、学力のさらなる向上を目指します。
- ④ 熊本版コミュニティ・スクールを推進します。
- ⑤ 必読書の選定や町図書館との連携で、読書活動日本一運動をさらに推進します。
- ⑥ ALT（外国語指導助手）を活用し、外国語教育の充実を図ります。

(2) 社会教育


- ① 総合型地域スポーツクラブ「にこにこクラブ」の活性化を図ります。
- ② ながす未来館を文化と芸能の拠点とし、文化の振興に努めます。
- ③ 文化財や郷土芸能の保護と継承に努めます。

(3) 家庭教育・就学前教育

P T Aと連携し、家庭学習の充実及び携帯電話やスマートフォンの利用ルールの徹底に努めます。

○小中学校の児童生徒数

平成28年5月1日現在

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女	合計
六栄小学校	35	29	38	48	44	31	121	104	225
腹赤小学校	31	38	33	35	29	33	94	105	199
長洲小学校	33	42	46	47	51	43	149	113	262
清里小学校	16	11	11	15	12	16	43	38	81
腹栄中学校	63	76	74				104	109	213
長洲中学校	54	58	63				85	90	175

転入の先生紹介

氏 役
名 職



六栄小学校

養護教諭 (前列)
水岡由紀恵
教頭 岩田 秀樹
校長 根本まり子
教諭 星子 寛弥
教諭 (後列)
水本 和美
学校教育推進員
武藤 美沙
特別支援教育支援員
熊田 理香
特別支援教育支援員
高野恵美子
山口 好子



腹赤小学校

教諭 中尾 優作
教頭 稲田 尚誠
講師 小池 亮輔



長洲小学校

教諭 (前列)
中山未有希
教諭 小篠 美幸
教諭 舛田ひろみ
講師 (後列)
片山 春美
教頭 上村 祐二
特別支援教育支援員
崎山ひとみ



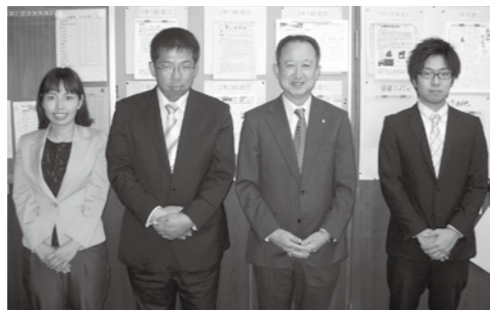
清里小学校

特別支援教育支援員 (前列)
川下 亜矢
養護教諭 金丸 孝子
学校教育推進員 宮村真由美
教諭 (後列)
西教諭 西教諭 宏美
教諭 西山 五月
教諭 境 勝徳
伊豫 憲彦



腹栄中学校

教諭 (前列)
河瀬はるみ
学校教育推進員
出山 明代
特別支援教育支援員
宮崎 寛子
教諭 (後列)
山 理武和
教頭 牧山 純一
事務職員 柴田章太郎
講師 池崎 佑太



長洲中学校

事務職員 菊本 雄仁
校長 高木 徹
講師 前田 覚
講師 宮本 咲希

小学校の紹介



六栄小学校

校長 根本まり子
教頭 岩田 秀樹

教育目標

夢の実現に向け、「生きる力」を身につけた子どもの育成
～笑顔あふれ、瞳かがやく、「けやきっ子」の育成～

今年の取組

本年度は新1年生35名を迎え、全児童225名、全職員19名でスタートしました。今年度のスローガンは、「TEAM六栄で一步前進!」です。学校・家庭・地域がチームとなって、「けやきっ子」(○けじめのある子、○やるきのある子、○きづきのある子)を育成します。

また、教職員の本務である「子どもと向き合う時間」を確保するために、授業改革と校務改革を積極的に推進していきます。



腹赤小学校

校長 高森 秀一
教頭 稲田 尚誠

教育目標

自信と誇りに満ち、「生きる力」を身につけた子どもの育成

今年の取組

郷土や母校に誇りを持ち、夢をもって未来を切り拓く子どもを育てるために「学ぶ・つながる・はたらく」喜びあふれる学校づくりを、全職員一丸となって推進します。
○学ぶ喜び…主体的・協働的学びを求めた授業づくり
学力向上対策プランの着実な推進 読書活動日本一運動 外国語活動の充実
○つながる喜び…児童会、委員会、縦割り班活動の充実
地域でもはまむあいさつ 地域人材の積極的活用
○はたらく喜び…心をこめた無言掃除 学校行事の充実
校務改革の推進



長洲小学校

校長 松永 光親
教頭 上村 祐二

教育目標

豊かな心と確かな学力を身に着け、心身ともにたくましく、ふるさとを愛し夢の実現をめざす児童の育成

今年の取組

「郷土に誇りを持ち、夢の実現をめざす児童を育成する」「CS (コミュニティ・スクール) との協働を深め、喜びあふれる学校づくりを推進する」「校歌の思いを意識し、学ぶ喜び、つながる喜び、はたらく喜びを実感する児童の育成を図る」の3点について意識し、子どもたちが実感する場面をたくさん作っていきます。
○学ぶ喜び 意欲的で、しかも自ら学ぶ主体性があり、そして自ら考え行動できること
○つながる喜び 友だちを大切にできる、しかも助け合い・支え合い・学び合いをしながら課題解決ができること
○はたらく喜び よく働き汗をかくことに喜びを感じ、郷土を大切にすること



清里小学校

校長 城 祐治
教頭 井出 尚子

教育目標

「豊かな心」を基盤に、「確かな学力」と「健やかな体」の育成による三位一体の育ちを図り、夢を持って何事にも挑戦する児童の育成

今年の取組

「学校の[が]は、頑張る力の[が] 我慢する力の[が]」を合い言葉に、児童一人一人が持つ「よさ」や「可能性」の伸長を図り、何事にも最後まであきらめず、夢を持って挑戦する児童を育てていきます。本校のよき校風と特色ある教育活動を継承・発展させながら、全職員が心をついに日々の教育活動に取り組んでいきます。
○進んで学び、考えを深める子ども
○礼儀正しく、人間性豊かな子ども
○進んで体をきたえる子ども
○最後まで挑戦し、自分を伸ばす子ども



長洲町PTA連合会
会長 藤末 保典

今年度町PTA連合会会長を務めます腹赤小学校PTA会長の藤末です。よろしくお願いたします。PTA活動は、子ども達のようによい環境を作るとともに、子どもたちの可能性を開花させるために側面から支援する役割だと思っています。一方で私たち保護者も、子育てを通して、学校や地域との絆を深め、成長していかねばなりません。今後とも、PTA活動にご理解とご協力をお願いいたします。最後になりましたが、4月の熊本地震で被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申します。

平成28年度 長洲町の教育

基本理念

ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり
～子どもを真ん中に～

目指す姿

- 1 社会を生き抜く力を備えた人
- 2 自己を愛し、他者を大切に思う心を持った人
- 3 ふるさとの自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った人
- 4 生涯を通じて学び、夢・生きがいを持った人

“認め・ほめ・励まし・伸ばす”教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して

学校教育

「確かな学力」の育成 「豊かな心」の育成 「健康・体力」の向上

「地域とともにある学校」

長洲ふるさと学習 学校支援本部事業
歯・口の健康づくり 英語教育の充実
夢の教室 ものづくり(木育)の推進
道徳教育の充実 読書活動日本一運動
長洲ふるさと塾 ながす寺子屋学習塾
学力調査の活用・学校評価の活用
学校・家庭・地域の連携協力

- ④ 確かな学力の育成
- ⑤ 豊かな心の育成
- ⑥ 健康・体力の向上
- ⑦ 食育の推進
- ⑧ キャリア教育の推進
- ⑨ 環境教育の推進

- ⑩ 特別支援教育の推進
- ⑪ 開かれた学校づくりの推進
- ⑫ 教育環境の充実
- ⑬ 学校、家庭、地域の連携協力

連携・協力

家庭教育・就学前教育

- ① 家庭教育力の向上
- ② 幼稚園・保育所における教育・保育の充実
- ③ 保護者の経済的負担の軽減



くまもと家庭教育10か条
ながす家庭教育10か条
早寝早起き朝ごはん
「親の学び」プログラム
英語活動(幼稚園・保育所)

社会教育

- ⑭ 人権教育の推進
- ⑮ 生涯学習の推進
- ⑯ 公民館活動の充実
- ⑰ 社会教育団体の指導、育成
- ⑱ 青少年・青少年団体の健全育成
- ⑲ 文化団体の育成と文化事業の充実
- ⑳ 社会教育施設の整備等
- ㉑ 魅力ある図書館事業の推進
- ㉒ 生涯スポーツの推進
- ㉓ 社会体育施設の整備等



中学校区3校連携部会

人権尊重の精神をはぐくむ人権教育を推進する

教育基本法 学習指導要領 県の教育方針 熊本県教育振興計画 第2期くまもと「夢への架け橋」教育プラン
義務教育課の取組の方向 人権教育取組の方向 体育保健課取組の方向 社会教育課取組の方向
特別支援教育取組の方向 玉名教育事務所(教育指導の重点・健康教育取組の重点・社会教育取組の重点)
長洲町教育振興基本計画

学校法人 有明中央学園 ひまわり幼稚園

園長 菅原 雅子

四月に突如起こった熊本地震、被災された皆様にお見舞い申し上げます。皆で力を合わせて世界に誇れる熊本の復興に向けて頑張りましょう。



子ども達の心の窓を開けて覗く事は出来ませんが、二回の大地震そして度重なる余震に身も心も震え上がった事は間違いありません。しかし、私達は日頃の教育の中で明るく、前向きにたくましく生きる心を育てていますので、不安におびえて欠席する子どもも見られません。幸い園は被害がなく、子ども達は皆元気に登園しています。

今年から始まったアメリカ人講師のフランク氏による「遊んで触れて英語を楽しむ」が人気です。幼稚園・保育園児に遊びを通して国際

やる優しい心の育成。また、美しいものに感動し、常に生きることの喜びを知る。感謝の気持ちを持ち、物(水・電気・食べ物)を大切に。ルールやマナーを守り社会に貢献すること等、日常保育の中で教職員が意図的に実践しています。

学校法人 松本学園 長洲幼稚園

園長 吉村シズ代

「心豊かな明るくたくましい子どもの育成」
長洲幼稚園園長 吉村シズ代
タイトルは本園の教育目標です。人としての基礎を作る幼児期に、命の根っことなる強い体と豊かな心、生活や遊び体験に裏打ちされた本

活や遊びの中で、幼児なりに「気づき、考え、行動する」賢さを身につけて欲しいと願っています。



子どもは、自ら育とうとする力を持っています。新しいものを見るたび、触れるたびに目覚ましく成長する子どもたち。毎日が成長の舞台です。育む環境で、子どもたちの明日は変わります。だから私たちは子どもの育ちを見据えた教育環境を作る努力をしています。好奇心旺盛な子どもたちは、積極的に人や物に関わり様々な体験をしています。楽しい体験だけでなく、難しいことにも挑戦する、協力し合う、葛藤するなど、心を動かす体験が大きな学びや育ちを促しています。目に見える成長だけでなく行動やつぶやきから心の成長を実感するこの頃です。

今年、子どもたちは楽しそうに体を動かし、覚えてた英語を話しています。言葉はわからなくても表情や動きで伝わるのか、大変興味を示すようになりました。柔軟な思考や発想を持つ幼児期から異文化や言葉の違いに触れる経験は意義深いものがあります。今後も家庭と連携し、子どもたちの未来に繋がる力を幼児期から育んで参りたいと思います。

生涯学習課の紹介

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員6人を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか教育委員会に対して、助言を行うなど幅広く活動しています。

ながす未来館運営委員会

ながす未来館条例に基づき、委員8人を配置し、長洲町図書館やながす未来館での事業計画や事業内容などについて協議を行うとともに、未来館の適正な運営・維持管理に努めています。

スポーツ推進委員

スポーツ基本法に基づき、委員15人を配置し、町体育行事への参加協力のほか、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ振興イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

『人権教育推進事業』

長洲町人権教育推進協議会において、幼稚園・保育所職員、小中学校児童生徒や保護者、教職員および関係各団体・企業などの代表者、町民の方を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に努めています。

『家庭教育推進事業』

幼稚園・保育所、小中学校の児童生徒や保護者、教職員、地域住民を対象に、世代間に応じた、子育てや家庭での教育などをテーマに研修会を開催しています。

『読書啓発活動』

町図書館の適正な運営と維持管理をはじめ、魅力ある図書館資料の充実に努めるとともに小学生を対象とした町童話発表大会を開催し、童話に親しみ、読書意欲の向上を図っています。また、すべての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあうひとときを持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバンスなどを行うブックスタート事業を行っています。

『放課後子ども教室推進事業』

町内全小学校で週2回、放課後に空き教室などを活用し、地域のボランティアや運営スタッフの協力のもと、子どもたちの安全・安心な活動拠点として、「スポーツ・文化活動」「学習活動」などを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進しています。

『地域教育コーディネーター育成・活用事業』

学校からの要望を把握し、協力してくれる地域のボランティアを探して学校を支援する取り組みを行っています。また、学校と地域の橋渡しをしているコーディネーターを育成するとともに地域ぐるみで子どもたちを育てる地域教育力の向上に努めています。

『公民館活動』

中央公民館を拠点に様々なテーマをもとに公民館講座を開催しています。小学校校区に設置してある地区公民館では、校区スポーツ大会や見守り隊活動、防災訓練などを実施しています。また、自治公民館では、趣味、教養、健康、物づくりなど住民の学習要求に応えるとともに身近な生活に即した分野の講座や教室を年間を通じて開催しています。

『競技スポーツの推進』

町体育協会と連携し、郡民体育祭、玉名駅伝大会への選手・役員派遣、各種団体が主催する大会などへの協力を行いながら、町スポーツの競技力向上に努め、スポーツ関係団体の自主・自立のための支援を図っています。

『生涯スポーツ振興事業』

町民参加のスポーツ大会である「ソフトボール大会」「マラソン大会」「体育祭」「駅伝大会」などの各種大会を開催し、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るとともに、NPO法人長洲にここクラブや総合スポーツセンター指定管理者(株)サンアメニティと連携し、様々なスポーツ活動を推進しています。

『文化財保護活動』

文化財保護委員と連携し、有形・無形の町指定文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組んでいます。

事業紹介

学校教育課の紹介

【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童または生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することにより義務教育の円滑な実施を図る制度です。

◆援助内容

各学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など

◆申請時期

現在、学校を通じて、申請を受付けています。

※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受付けています。

【教育委員会議】

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。

また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

【児童生徒自立支援員】

児童生徒自立支援員は、町内小中学校を巡回して、さまざまな悩みや問題を抱えた児童生徒の相談支援を行っています。また、「子育ての不安」、「発達」、「不登校」、「しつけ」等の子どもの育ちに関する相談にも対応していきます。

【夢の教室】

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して、「夢の教室」を実施しています。現役または元プロスポーツ選手を「夢先生」として迎え、小学校5年生と中学校2年生を対象に、夢を持つことの大切さや仲間と協力することの大切さなど実技と講義を通して子どもたちに伝えています。



【JETプログラム～語学指導を行う外国人青年招致事業】

地方自治体が総務省、外務省及び文部科学省の協力の下に実施しているJETプログラムのひとつに「ALT(外国語指導助手)」があります。ALTは、町内の小中学校で日本人の先生と一緒に授業を行います。

さらに、学校生活以外の様々な場において地域に溶け込みながら、子どもたちとの異文化コミュニケーションを実践します。



【適正就学相談支援事業】

NPO法人与自然が連携し、不登校などの小中学校の児童生徒に対して、一人ひとりの状況に応じた支援を行い、安心して学習できるよう学習環境の体制を整えます。

また、相談窓口を設置し、保護者と面談しながら、児童生徒や家庭の状況の早期の改善を図るとともに、必要に応じて医療関係機関などへ繋がります。

【学校の施設改修】

地震対策として、夏休み期間を中心に、小中学校体育館の非構造部材(照明やバスケットゴール、天井パネルなど)の補強や改修を行います。

また、小中学校の普通教室に空調設備を導入し、快適な学習環境の整備に努めます。

【長洲ふるさと塾】

町内の4つの小学校区の公民館を会場に、海や山や森など自然豊かな自然を活用し、「学ぶ」「遊ぶ」「育む」をテーマに、体験型の塾を実施しています。

地域の大人が講師となり、昔遊びやものづくり、料理、科学の実験、観察学習など、様々な分野で子どもたちが楽しめる体験活動を実施します。



事業紹介